

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 13日
住 所 朝霞市本町2-4-24
県内企業等の名称 株式会社 一進堂
代表者役職 氏名 代表取締役 山崎 幸治

株式会社 一進堂 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社一進堂ではSDGsの趣旨に基づき「自社及び地域企業のペーパーレス・レジ袋削減を促進し、モノの大切さと共に、フェアトレード商品を扱うなど環境への優しさや付加価値がある商品の提供を行う」「地元産業の発展と公正を目指すと同時に個人の日常生活・企業生活をより豊かにするサービスを提供する」「地域と行政の架け橋となる活動(1 for Asakaや各種イベントの開催)を通して地域社会・日本に直接的、間接的に貢献できる企業を目指す」の3つに取り組み、国際社会で合意されたSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「レジ袋削減のための呼びかけ・オリジナルエコバック販売」「ペーパーレス化の促進」を通して、企業としての環境負荷を減らす <2021年の数値> ①レジ袋使用量:1,200枚/年 ②用紙使用量:60,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①500枚/年 ②30,000枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,000枚/年 ②50,000枚/年
社会	①毎月地域の商店会の方達と一緒に朝霞駅前の早朝清掃活動を行う ②1BOOKforAsakaを通して地域・社会に貢献し活性化を図る <2021年の数値> ①掃除の回数:12回/年 のべ24人参加 ②寄付金:45,000円/年	<2030年に向けた指標> ①24回/年のべ100人参加 ②65,000円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①18回/年のべ54人参加 ②50,000円/年
経済	①フェアトレード商品の取り扱いを増やす ②地域経済活性化のため地域顧客の獲得を通して公平・公正な社会の実現を目指す <2021年の数値> ①フェアトレード商品:50種類 ②取引先数:300者/年	<2030年に向けた指標> ①100種類 ②400者/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①70種類 ②330者/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。